

第9回 全員協議会会議録

- 1 日 時 令和4年5月11日(水) 臨時会終了後(午前10時45分) 開会
- 2 場 所 本会議場
- 3 出席委員 16名
- | | | | |
|-------|--------|-----|-------|
| 議 長 | 佐藤 栄一 | 議 員 | 阿部 幸夫 |
| 副 議 長 | 宮澤 一照 | 〃 | 岩崎 芳昭 |
| 議 員 | 宮崎 淳一 | 〃 | 堀川 義徳 |
| 〃 | 渡部 道宏 | 〃 | 八木 清美 |
| 〃 | 天野 京子 | 〃 | 横尾 祐子 |
| 〃 | 太田 紀己代 | 〃 | 高田 保則 |
| 〃 | 丸山 政男 | 〃 | 植木 茂 |
| 〃 | 小嶋 正彰 | 〃 | 霜鳥 榮之 |
- 4 欠席委員 2名
- | | | | |
|-----|-------|-----|-------|
| 議 員 | 村越 洋一 | 議 員 | 関根 正明 |
|-----|-------|-----|-------|
- 5 欠 員 0名
- 6 説 明 員 0名
- 7 事務局員 3名
- | | | | |
|---------|-------|-----|-------|
| 事 務 局 長 | 阿部 光洋 | 主 査 | 貫和 志行 |
| 庶 務 係 長 | 霜鳥 一貴 | | |
- 8 件 名

- (1) 新型コロナウイルスワクチンの小児の接種委託料への加算について

○議長(佐藤栄一) ただいまから全員協議会を開会します。

(1) 新型コロナウイルスワクチンの小児の接種委託料への加算について

○議長(佐藤栄一) 1) 新型コロナウイルスワクチンの小児の接種委託料への加算について報告願います。田中健康保険課長。

○健康保険課長(田中かおる) 新型コロナワクチン小児の接種委託料への加算についてご説明申し上げます。お手元の資料をご覧ください。5歳から11歳の小児を対象にした新型コロナワクチン接種につきましては、令和4年3月13日から接種を開始しているところでございます。これまで新型コロナワクチン接種に関わる委託料につきましては、全国统一税込み2,277円を医療機関へお支払いさせていただいておりましたが、小児、特に5歳から11歳に対する接種につきましては、成人以上に慎重な問診・診察を行い、小児、筋肉内注射への専門性が高くなるなど、従来成人への接種に比べ、特段の配慮が必要となることから、他の小児への予防接種と同等の接種委託料にするため加算するものでございます。1、経緯について、令和4年2月21日付の国の事務連絡により、5歳から11歳の小児へのワクチン接種体制を確保するために必要な経費が、補助金の対象となる旨が示されました。その後、公益

社団法人日本小児科医会から一般社団法人新潟県医師会を經由し、令和4年3月10日付で、一般社団法人上越市会に、5歳から11歳の小児の新型コロナワクチン接種委託料に関して、自治体に対し加算の要望を行うよう通達がございました。これを受けまして、上越医師会から令和4年4月6日付で、市に対して5歳から11歳の小児の新型コロナワクチン接種委託料への加算を求める要望がございました。市ではこの要望を受けまして、上越医師会の構成市である上越市と調整を行い、令和4年4月22日に上越医師会に対し、加算する旨の回答を行い、同日付で覚書を締結いたしました。2、小児の接種委託料の加算について、接種委託料につきましては、加算前のずれ込み2,277円を加算後の税込み3,767円に、また接種に至らず、医師の予診のみで終わった場合につきましては、加算前の税込み1,694円を加算後の税込み2,051円を医療機関にお支払いさせていただきます。なお、加算額につきましては、令和4年4月1日改定の県統一単価である予防接種委託料をもとに算出いたしました。3、各医療機関への対応及び財源につきましては、先に申し上げましたが令和4年3月12日から接種を開始しておりますので、3月接種分から医療機関にお支払いをさせていただきます。また、財源につきましては、今回の加算は、接種体制を確保するために必要な経費として、国の補助対象となっておりますので、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業の既決予算で対応をいたします。なお、3月接種分につきましては、令和3年度予算より支出いたします。4月以降の接種分につきましては、令和4年度に繰り越しをした予算より支出をさせていただきたいと思っております。以上で、新型コロナワクチンの小児の接種委託料への加算について説明を終わらせていただきます。正しまして、5歳から11歳の小児に対する新型コロナワクチンの接種は、令和4年3月12日から開始しております。

○議長（佐藤栄一） ただいまの件について、何かございますか。堀川義徳議員。

○堀川議員（堀川義徳） 親の判断で接種すべきかどうかということで非常に難しい判断を保護者がするわけですが、妙高市はちなみにその接種対象者のうち何%ぐらいの方がすでに接種済みですか。

○議長（佐藤栄一） 田中健康保険課長。

○健康保険課長（田中かおる） 5歳から11歳の接種につきまして、1回目の接種をされていらっしゃる方は29.7%ほど、そして2回目を接種されている方が22.9%接種されております。

○議長（佐藤栄一） 渡部道宏議員。

○渡部議員（渡部道宏） このワクチンはやっぱり専門的なドクターの知見が要るから値段上げさせてねっていう話だと思うんですけども、今接種している方は、我々が行くと、看護師さんが接種される場合が大半だったと思うんですけども、医師が対応されているか、それとも、医師の指示のもと看護師さんが対応されているか、どんな感じでしょうか。

○議長（佐藤栄一） 田中健康保険課長。

○健康保険課長（田中かおる） 医療機関によって様々だとは思いますが、医師が接種していらっしゃる医療機関もありますし、中には熟練した看護師さんで接種をされている医療機関もございます。

○議長（佐藤栄一） 渡部道宏議員。

○渡部議員（渡部道宏） 初期的な質問で恐縮なんですけども、集団接種みたいな学校でやるといった形にはなっていないってことですね。医療機関に行って希望があれば、そこのドクターの判断で、やっていただくというような形ということで間違いないか。

○議長（佐藤栄一） 田中健康保険課長。

○健康保険課長（田中かおる） 5歳から11歳の接種につきましては、基本的に原則、医療機関の個別接種で対応して参りたいと考えておりますので集団接種の方は妙高市では実施しておりません。

○議長（佐藤栄一） 霜鳥榮之議員。

○霜鳥議員（霜鳥榮之） 小児の中で予診のみとあるが、余震のみってことは、行って診断するけど注射しないっていうことだと思うんですけども。実態としてはどのようなか。行ったら必ず予防接種するっていう形でいくんだろうと思うんですけども、その辺の関係ちょっと説明していただけますか。

○議長（佐藤栄一） 田中健康保険課長。

○健康保険課長（田中かおる） 予診のみで終わる方は少なく、ほぼ接種されていると思っておりますが、中には基礎疾患、例えば喘息だとか、様々な基礎疾患をお持ちで、やはり医師の判断によって、見合わせた方がいいだろうというふうに判断された場合につきましては、予診のみで終わることもございます。数としては非常に少ないというふうに聞いております。

○議長（佐藤栄一） 霜鳥榮之議員。

○霜鳥議員（霜鳥榮之） そういう実態はわかりました。で、確かに疾患云々ってのはそう言われるとなるほどなと思うんですけども、それがどの程度なのかわかんないけども、かえってそういう人たちが、心配というか、不安が大きいんだろうと思うんですけども、その場合に、ドクターの指示のもとにという形があるのですが、その後のケアも必要なことになるんだろうというふうに思うんですけども、その辺の実態はいかがですか。

○議長（佐藤栄一） 田中健康保険課長。

○健康保険課長（田中かおる） 少し言葉が足りなかったのですが、その場で症状等が、例えばありまして、予診のみで終わる場合に、後日改めて接種の方をしてはどうかということで、予診のみで終わる方もいらっしゃるんではなかろうかと思えます。

○議長（佐藤栄一） 小島正彰議員。

○小嶋議員（小嶋正彰） 先ほど接種率については、1回目が29.7%と報告がございましたけれども、具体的な行政としてですね、どこまで、接種率上げればいいのか。いつまでにやらなきゃいけないのか。それをやることによってどのような効果を期待しているのか。なかなか難しい部分だろうというふうに思いますし、接種率が高い方がいいのかもしれませんが、しかし、子供の場合ですと、いろいろ問題も大きいというふうに慎重にしなければいけないというのは当然のことだろうというふうに思います。行政の目標として、どこまで、いつまでやるのか。今現在のところは既決予算の中で対応できるということでございますけれども、今後、追加の補正だとかですね、そういったものも考えていかなきゃいけないのか、本当に効果を上げるためには、その辺の将来の見通しについてはいかがでしょうか。

○議長（佐藤栄一） 田中健康保険課長。

○健康保険課長（田中かおる） 5歳から11歳のワクチン接種につきましては、国でも期限を決めておりまして、令和4年9月30日までというふうに期限を切られております。この期限が切られている中で、私どもは、これまでの承認の接種等のかんがみまして、50%の接種を目標としておるところです。そして、子供たちのワクチン接種につきましては、親御さんや養育されている皆さんにとって見ても不安のある接種でもありますので、慎重にお考えいただきたいというふうに考えておりますので、そちらは積極的な努力義務も設けられておりませんので、接種の方は、それぞれの皆さんの考えで接種していただきたいと思っています。周りにいる大人、特に成人の方々に接種の方を、受けていただきたいというふうに私どもは考えております。

○議長（佐藤栄一） 小島正彰議員。

○小嶋議員（小嶋正彰） 9月30日まで50%以上を目標と、これは既決予算の中ですべて対応できるというふうにお考えでしょうか。

○議長（佐藤栄一） 田中健康保険課長。

○健康保険課長（田中かおる） 今のところは既決予算の方で対応が可能と見込んでおります。

○議長（佐藤栄一） 他にございませんか。無いようでしたら、以上で、全員協議会を閉会いたします。

閉会 午前10時57分